

基本目標8 郷土の歴史・文化の保存と次世代への継承

- 郷土の歴史・文化に親しむことで、郷土への愛着や誇りを醸成します。
- 市民や関係機関と行政が協力し、郷土の歴史・文化遺産の保護、活用を進め、次世代へ継承します。

具体的な取組 （教育振興基本 計画の施策番 号）	埋蔵文化財の調査・記録保存（施策33）		担当課 文化財課										
内 容	埋蔵文化財の貴重な情報を得るため、周知の埋蔵文化財包蔵地内で開発がある場合は、適正な調査・記録保存を行います。												
達成状況	<p>○有無照会</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事に際し、事業地が周知の埋蔵文化財包蔵地に該当するかの問合せのうち、該当したものが窓口等で約80件、書面で40件あり（書面については窓口との重複あり。令和5年1月末現在）、適切な手続きや調整等を行うよう、説明・指導に努めました。 <p>○試掘調査</p> <p>周知の埋蔵文化財包蔵地内で実施される工事のうち、埋蔵文化財の分布状況や、遺構の遺存状況が明らかでないものに対して事前に試掘調査を行い、状況を確認しました。</p> <table border="1" data-bbox="443 1205 1401 1406"> <thead> <tr> <th>遺跡名</th> <th>所在地</th> <th>調査期間</th> <th>調査面積</th> <th>時代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市之久田中島遺跡</td> <td>常普請</td> <td>1月17日 から 1月18日</td> <td>3 m²</td> <td>中世 以降</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 主な成果（確認した遺構や遺物） <p>トレンチを1か所設定し調査を実施したところ、ピット（穴）を1基確認し、埋土から土師質土器の小片1点を確認しました。</p>			遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	時代	市之久田中島遺跡	常普請	1月17日 から 1月18日	3 m ²	中世 以降
遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	時代									
市之久田中島遺跡	常普請	1月17日 から 1月18日	3 m ²	中世 以降									

点検評価シート（令和4年度実績）

	<p>○発掘調査</p> <table border="1" data-bbox="448 197 1404 398"> <thead> <tr> <th>遺跡名</th> <th>所在地</th> <th>調査期間</th> <th>調査面積</th> <th>時代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天王塚遺跡 第3次</td> <td>文津</td> <td>4月12日 から 7月1日</td> <td>450 ㎡</td> <td>中世・近 世以降</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・主な成果（確認した遺構や遺物） 建物跡と考えられる多数の柱穴や屋敷地を区画する溝を確認し、中世から近世の集落がひろがっていたと考えられます。遺物は山茶碗などの土器や漆椀などの木製品が出土しました。また、少量ではありますが弥生土器も出土しました。 ・調査報告会の実施 8月28日に文津区民を対象にした、天王塚遺跡第3次発掘調査の報告会を開催し、19名の参加がありました。 <p>○工事立会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護法第93条の届出および94条の通知に対して、10件の工事立会を行い、遺跡の状況を記録しました（令和5年1月末現在）。 <p>※埋蔵文化財とは 土地に埋蔵されている文化財のことです。埋蔵文化財には、大きく分けて集落跡・貝塚・古墳・古窯跡・寺院跡などの遺跡と、土器・石器・木器・金属器などの遺物とがあります。</p> <p>※周知の埋蔵文化財包蔵地とは 埋蔵文化財が地下に包蔵された土地で、その存在が知られている土地のことをいいます。</p> <p>※文化財保護法第93条の届出、94条の通知とは 文化財保護法では、周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等を行おうとする場合、民間の事業者は工事着手の60日前までに文化庁長官（実務的には権限委譲を受けた愛知県）あてに届出を（法第93条第1項）、地方公共団体等は事業計画の策定にあたって通知（法第94条第1項）をすることになっています。</p>	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	時代	天王塚遺跡 第3次	文津	4月12日 から 7月1日	450 ㎡	中世・近 世以降
遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	時代							
天王塚遺跡 第3次	文津	4月12日 から 7月1日	450 ㎡	中世・近 世以降							
<p>課 題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共事業のスケジュールに合わせて発掘調査を行う必要があり、限られた期間で効率的かつ効果的な調査を行う必要があります。 ・文化財保護法においては民間業者の開発に伴う埋蔵文化財発掘の届出については工事着手の60日前までに提出することとされていますが、着手直前での届出となることもあり、発掘調査の日数確保や工事立会のスケジュール調整が困難となることがあります。 										

点検評価シート（令和4年度実績）

<p>今後の取組の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発行為のうち、公共事業については、その担当課と事前協議を十分に行うとともに、調査中も必要に応じて協議を行うなどし、進捗等の情報共有に努めます。 ・ 引き続き工事立会の日時を事前に調整することを、業者に徹底して伝えるようにします。 ・ 市広報やHPを通して、埋蔵文化財に対する市民や事業者への理解に努めます。
<p>評価委員の意見等</p>	

点検評価シート（令和4年度実績）

具体的な取組 （教育振興基本計画の施策番号）	文化財啓発イベントの開催（施策34）	担当課 文化財課						
内 容	小中学生を対象に、小牧の歴史や文化をテーマとした検定や講座を行ったりする等、郷土への誇りや愛着を高めます。							
達成状況	・古文書に親しむきっかけをつくることで、歴史への興味関心を高めていただくことをねらいとして、講座「子ども古文書寺子屋」を開催しました（連続2回講座・愛知文教大学委託事業）。							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内容</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月30日、 8月6日</td> <td>古文書に書かれたくずし字の読み書きを中心に、テキストを使って古文書の基礎を学びました。 講 師：酒向道夫氏 対 象：小学4～6年生 参加費：無料</td> <td>4名</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内容	受講者数	7月30日、 8月6日	古文書に書かれたくずし字の読み書きを中心に、テキストを使って古文書の基礎を学びました。 講 師：酒向道夫氏 対 象：小学4～6年生 参加費：無料	4名	
	開催日	内容	受講者数					
	7月30日、 8月6日	古文書に書かれたくずし字の読み書きを中心に、テキストを使って古文書の基礎を学びました。 講 師：酒向道夫氏 対 象：小学4～6年生 参加費：無料	4名					
・小学校で郷土について学習することを受け、さらに発展的に郷土の歴史や地理・公民的内容への興味関心を高めていただくため、「こまき検定」を開催しました。あわせて、より多くの方にも郷土への関心を高めていただけるようホームページで問題文を紹介しています（小牧市文化財資料研究会委託事業）。								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月3日</td> <td>小牧市の歴史・地理等に関する検定（問題全30問中21問以上の正解で合格） 対 象：小学生・中学生（問題の難易度は小学5年生程度） 参加費：無料</td> <td>23名</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内容	参加者数	11月3日	小牧市の歴史・地理等に関する検定（問題全30問中21問以上の正解で合格） 対 象：小学生・中学生（問題の難易度は小学5年生程度） 参加費：無料	23名		
開催日	内容	参加者数						
11月3日	小牧市の歴史・地理等に関する検定（問題全30問中21問以上の正解で合格） 対 象：小学生・中学生（問題の難易度は小学5年生程度） 参加費：無料	23名						

点検評価シート（令和4年度実績）

- ・実際に現地を歩いて直接文化財にふれることで、地域への愛着を高める機会とするため、今回は味岡地区において講座「文化財巡り」を開催しました（愛知文教大学委託事業）。

開催日	内容	参加者数
11月7日	小牧の文化財地図「訪ね歩きマップ（味岡地区）」をもとに、岩崎山周辺を散策しました。 案内人：篠田徹氏ほか文化財地図作成委員 対象：小学生以上 参加費：650円（小中学生は無料）	17名（大人のみ）

- ・実物に触れたり、体験したりする活動をとおして、歴史への興味関心を高め、郷土への愛着を高めていただけるよう、れきしるこまきにてワークショップ等を開催しました（指定管理者（一財）こまき市民文化財団実施事業）。

開催日	内容	参加者数
4月30日	ゴールデンウイーク企画！石垣チャレンジ 対象：なし 参加費：無料	50名
5月7日	みる！しる！小牧山 対象：小中学生 参加費：30円（保険代）	22名
7月31日	小牧山城の発掘品にふれてみよう！ 対象：小中学生 参加費：100円（材料費）	23名
7月28日、29日、30日、8月21日、22日	夏休み自由研究☆レキシルお助け隊 対象：小学4～6年生 参加費：30円（保険代）	5名
8月6日	自由研究にピッタリ！小牧山城石垣ジオラマをつくろう 対象：3年生以上の小学生 参加費：400円（材料費）	16名
10月27日	サイコロで導け！家康のオリジナルすごろくをつくろう！ 対象：小学生以上 参加費：無料	18名

点検評価シート（令和4年度実績）

	<p>11月5日・ 13日</p> <p>木の實でつくろう足軽人形 対 象：なし 参加費：無料</p>	<p>115名</p>
<p>課 題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・NHK大河ドラマの影響もあり、本年度実施した大人向けの古文書講座（基礎）の受講希望者は定員の2倍近くになりましたが、小中学生には、くずし字で書かれた古文書に馴染みがないため、受講希望者数が伸び悩んでいます。 ・小牧の歴史や文化をテーマとした講座やイベントについては、年々参加者数が減少しています。 ・日程的に他のイベントと重なることのないよう、学校や他団体との情報交換を密にし、調整を図る必要があります。 	
<p>今後の取組 の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・くずし字で書かれた古文書などにも興味・関心を持ってもらい、親しんでもらえるよう、講座の内容を検討していきます。 ・小中学生により興味・関心をもってもらえるよう、れきしるこまき以外で開催する講座やイベントにおいても、例えば市内で出土したいろいろな時代の土器に触れるなどの、体験を交えた内容を検討していきます。 ・学校や他団体からの情報収集に努め、小中学生が参加しやすい実施時期を検討していきます。 	
<p>評 価 委 員 の 意 見 等</p>		

点検評価シート（令和4年度実績）

具体的な取組 （教育振興基本計画の施策番号）	史跡小牧山主郭地区整備基本計画の推進（施策35）	担当課 小牧山課
内 容	令和7年度の完成を目指し、史跡小牧山主郭地区のうち、小牧市歴史館周辺の石垣復元等の史跡整備工事を進めます。	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡整備工事第1工区（歴史館西側箇所）において2段の石垣の復元を主とした史跡整備を行っており、令和5年3月末に完了予定です。 ・ 令和7年度の完成を目指す山頂主郭地区の史跡整備実施設計の資料とするため、10月～3月に史跡小牧山主郭地区第3・4工区（山頂東側斜面、約200㎡）の発掘調査を実施しました。調査の結果、令和2年度に実施した第13次発掘調査（今回の調査区の北側）で確認した3段目の石垣が、約14m南側に続くことが確認できました。 ・ 調査区の南端部は浄化槽の設置等に伴う攪乱を受けており、曲輪や石垣配置状況を明らかにすることはできませんでした。 	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡小牧山の山頂部での工事であることから、作業スペースや車両の進入路が限られているため、小牧山内の各施設管理者と調整の上、効率的な施工を検討していく必要があります。 ・ 工事中の安全確保のため、山頂へ至る園路の一部通行止めや立ち入り制限エリアを設定する必要があります。 ・ 歴史館や便益施設の建設等により遺構が破壊された部分については、史跡整備のための情報が少ないため、慎重に設計を進める必要があります。 	
今後の取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度の完成を目標に、引き続き歴史館周辺の史跡整備工事を実施していきます。 ・ 関係者と事前に工事等整備スケジュールを共有し、円滑に史跡整備の進められるようにします。 ・ 工事に際しては、来場者の安全が確保できるよう進入禁止エリアやう回路を設定するとともに、小牧山をよく知らない人でも道に迷わないよう、現地をはじめ、小牧山入口や市HPへの案内を載せるような周知を十分に行っていきます。 ・ 現地公開や市HP・広報、れきしるこまき（小牧山城史跡情報館）における展示等により、発掘調査や史跡整備の成果や今後の予定について、周知に努めることにより、小牧山の保存や史跡整備についての理解を広めます。 ・ 令和5年度も引き続き、主郭地区第4工区を整備するために必要な発掘調査を実施し、専門家の意見を聞きながら小牧山城の史跡整備を進めます。 	

点検評価シート（令和4年度実績）

評価委員 の意見等	
--------------	--

点検評価シート（令和4年度実績）

具体的な取組 （教育振興基本計画の施策番号）	史跡小牧山の歴史的価値や魅力の啓発（施策35）	担当課 小牧山課 文化財課
内 容	史跡小牧山の歴史的価値や魅力について、小牧山を来訪された方により理解していただけるよう、小牧市歴史館やれきしるこまき（小牧山城史跡情報館）の展示内容の更新を図ります。また、小牧山城での発掘調査成果を紹介する企画展示等の開催や、小牧・長久手の戦いに関する講座等を行います。	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・小牧山山頂にある小牧市歴史館は、展示内容を歴史民俗資料から戦国時代の小牧山を中心とする展示内容に全館改装し、施設名を小牧山歴史館に改正しました。（令和5年4月1日リニューアルオープン予定） ・れきしるこまきは、エントランスグラフィックや城郭シアターの映像などに、小牧・長久手の戦いについての展示を追加しました。 ・両施設において、指定管理者である（一財）こまき市民文化財団により下記のとおり各種事業を行い、小牧山の歴史的価値の周知に努めました。 <p>●小牧市歴史館企画展</p> <p>「小牧山を舞う野鳥たち」 期間 7月22日～8月31日 会場 小牧市歴史館1階無料スペース 入場者数 5,931名</p> <p>「小牧・長久手の戦いの20人」 期間 10月1日～11月30日 会場 小牧市歴史館1階無料スペース 入場者数 13,446名</p> <p>●れきしるこまき企画展</p> <p>「令和によみがえれ！信長の城！小牧山城石垣復元パネル展」 期間 6月4日～8月31日 会場 企画展示・資料室 入場者数 5,921名</p> <p>「家康・秀吉覇を争う！小牧・長久手の戦い」 期間 10月1日～11月30日 会場 企画展示・資料室 入場者数 9,017名</p>	

点検評価シート（令和4年度実績）

●れきしるこまき講座・講演

開催日	演題	講師	受講者数
7月2日	誰でもわかる小牧・長久手の戦いトークセッション	川出康博氏 内貴健太氏 西松賢一郎氏	66名
11月27日	小牧・長久手の戦いと徳川家康	柴裕之氏	65名
1月28日	復元イラストで見る信長の城・家康の城	香川元太郎氏	80名
2月11日	講談で聴く～徳川家康公～	龍齋貞鏡氏	80名

●れきしるこまきワークショップ（一部再掲）

開催日	内容	参加者数
4月30日	ゴールデンウィーク企画！石垣チャレンジ	50名
5月7日	ゴールデンウィーク企画「れきしるこまき みる！しる！小牧山」	22名
7月31日	小牧山城の発掘品にふれてみよう！	23名
8月6日	自由研究にピッタリ！小牧山城石垣ジオラマをつくろう	16名
7月28日、29日、30日、8月21日、22日	夏休み自由研究☆レキシルお助け隊	5名
10月2日	サイコロで導け！家康のオリジナルすごろくをつくろう！	18名
11月5日	木の実でつくろう足軽人形	115名
12月3日	小牧山城茶会	150名
12月4日	秋の小牧山 大人のわくわく史跡探検	22名

課題

・さらに多くの方にご来場いただけるよう、小牧山城の歴史や魅力を発信する方法を、指定管理者と連携し検討する必要があります。

点検評価シート（令和4年度実績）

<p>今後の取組の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者である（一財）こまき市民文化財団において、引き続き史跡小牧山の発掘調査の成果や、史跡整備の状況の解説などタイムリーな企画展示や講座等の開催に努めます。 ・両施設で行った来場者アンケート結果では、来場者の9割以上が市外の方であることをふまえ、市外に向けた施設のPRに努めます。 ・他の史跡等も参考にして、ガイダンス機能のさらなる向上を目指します。
<p>評価委員の意見等</p>	

令和5年度 小牧市教育委員会基本方針

基本目標8 郷土の歴史・文化の保存と次世代への継承

- 郷土の歴史・文化に親しむことで、郷土への愛着や誇りを醸成します。
- 市民や関係機関と行政が協力し、郷土の歴史・文化遺産の保護、活用を進め、次世代へ継承します。

具体的な取組	内容	担当課
文化財の指定・保護 (施策33)	新たに保護すべき文化財や散逸、廃棄の恐れのある古文書等を見出す調査を行い、指定・保護を進めます。	文化財課
古文書・歴史に関する講座等の開催(施策34)	古文書や歴史に関する講座、文化財巡り等を開催します。若い世代が興味を持てるよう、内容の充実に努めます。	文化財課
史跡小牧山主郭地区整備基本計画の推進 (施策35)	令和7年度の完成を目指し、史跡小牧山主郭地区のうち、小牧山歴史館周辺の石垣復元等の史跡整備工事を進めます。	小牧山課
史跡小牧山の歴史的価値や魅力の啓発(施策35)	史跡小牧山の歴史的価値や魅力について、小牧山を来訪された方により理解していただけるよう、小牧山歴史館及び小牧山城史跡情報館(れきしるこまき)において企画展示や講座等を開催します。	小牧山課

